

医療機関各位

平成 30 年 7 月 6 日

神奈川県医師会より水銀血圧計等保有について調査依頼が参りました。

下記へご記入いただき、必ずご返信くださいますようお願いいたします。

送信先：鎌倉市医師会

E-mail: tanaka@kcma.jp

ゼロゼロハチサン

FAX: 0467 (24) 0083

水銀血圧計等の保有・回収事業参加意向に関するアンケート

<個人情報の取り扱いについて>

ご回答いただきます皆様の個人情報は、本事業の目的の範囲を超えて利用することはありません。同意いただいた上でご回答をご返送ください

<本調査担当者>

鎌倉市医師会 総務 田中玲子

電話番号：0467-22-1245 E-mail: tanaka@kcma.jp

次ページの概要をご一読いただき、以下の質問への回答にご協力くださいますようお願い申し上げます。

提出期限：平成30年7月23日（月）

1. 基本情報

医療機関名		電話番号	
住 所			
担 当 者 名		E-mail	

2. 水銀血圧計等の保有状況

Q1 保有されている水銀血圧計等の量をご記入ください。

水銀血圧計 台

水銀体温計 本

詰替用水銀 g ※容器を含めた重量をご記入ください。

Q2 今回の回収事業に参加しますか？

注)「参加する」と回答した医療機関へのみ、回収の案内や産業廃棄物の処理委託契約にかかる委任状などを送付します。

参加する 【Q3へ】

参加しない

Q3 今年度回収に出す水銀血圧計等の量をご記入ください。

水銀血圧計 台

水銀体温計 本

詰替用水銀 g ※容器を含めた重量をご記入ください。

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

水銀血圧計等の保有・回収事業参加意向に関するアンケート（概要）

回収事業の概要について

平成 25 年 10 月に熊本市・水俣市で開催された外交会議において、水銀に関する水俣条約が採択・署名されました。本条約は、水銀の供給、使用、排出、廃棄等の各段階で総合的な対策に取り組むことにより、水銀の人為的な排出を削減し、地球規模の水銀汚染の防止を目指すものです。廃棄の段階においては、環境上適正な方法で水銀廃棄物を管理することとされています。

医療機関で使用・保管されている水銀血圧計等は、液体の金属水銀を含有していることから、その取扱いには注意が必要であり、使用されなくなった後の退蔵品については、将来的な不適正処理のリスクを低減するため短期間に集中的に回収・処分していくことが望まれます。現在は、これらの水銀使用製品の多くがある程度の量をまとめて処理されており、また回収された水銀は有価物として輸出されています。今後、水銀使用製品の製造や輸出入の原則禁止により、水銀需要が減少するなかで、現状の処理コストが維持されるか不透明です。

また、医療機関で保有している水銀血圧計等が不要になった場合、産業廃棄物として適正に処理を行うことが必要ですが、個々の医療機関が産業廃棄物処理業者に水銀血圧計の処理を委託すると、少量での収集運搬・処分となることから処理コストが高額となります。

以上のような背景を踏まえ、神奈川県医師会及び郡市区医師会では、昨年度に引き続き医療機関に退蔵されている水銀血圧計等を集中的かつ効率的に回収する事業を実施します。

回収費用（税抜き）

- 水銀血圧計：2,000 円～6,000 円/台【仮】
- 水銀体温計：1,000 円～3,000 円/本【仮】
- 充填用水銀： 50 円～ 150 円/g【仮】

※参考

医療機関が個別に処理業者に委託した場合の
回収費用例

水銀血圧計 1 台又は水銀体温計 1 本あたり
50,000 円前後（税抜き）

※回収費用はアンケート結果により最終決定します。

※最終的な回収費用は Q 2 で回収事業に参加すると回答した医療機関に送付する計画書に記載します。

※平成 29 年度は県域 387 医療機関に参加いただき、血圧計 1,496 台、体温計 844 本、充填用水銀 7,134g を回収しました。事前にアンケートにお答えいただいた量より若干多い数量が回収され、いまだに退蔵している水銀が多くあることが想定されるため、継続して回収事業を実施します。

※今年度の回収時期は今秋（10月頃）を予定しています。

【本回収事業の概要に関する問合せ先】

神奈川県医師会 地域保健課 會澤

TEL：045-241-7000

FAX：045-241-1464

E-mail：m-aizawa@kanagawa.med.or.jp